

アイ・オー・データ機器
環境報告書 2013

Environment Activity 環境への取り組み

対象期間：2012年7月1日～2013年6月30日

CONTENTS

- 01 会社概要、編集方針
- 02 社長メッセージ
- 03 環境方針
- 04 環境マネジメントシステムの状況
- 05 環境に配慮した製品作り
- 06 環境活動
- 07 地域貢献活動、環境コミュニケーション
- 08 データシート

アイ・オー・データ機器 環境情報は

→ <http://www.iodata.jp/company/environment/>

→ または弊社ホームページで

会社概要 Corporate Information

社名 株式会社アイ・オー・データ機器
設立 昭和51年(1976年)1月10日
代表者 代表取締役社長 細野昭雄
資本金 3,588百万円
年商 36,671百万円(連結ベース 2013年6月期)
株式上場 東京証券取引所 JASDAQ(コードNo. 6916)
従業員 447人(連結ベース 2013年6月期)
406人(単体ベース 2013年6月期)
業務内容 PC周辺機器全般の開発、製造、販売
子会社 国際艾歐資訊股份有限公司
艾歐資訊横山(香港)有限公司
I-O DATA America, Inc.
ITGマーケティング株式会社
関連会社 I-O & YT Pte. Ltd.
株式会社デジオン
クリエイティブ・メディア株式会社
(2013年6月30日現在)

2013年7月1日より
当社ロゴが新しくなりました。

進化する明日へ Continue thinking

I-O DATA

ロゴの外枠を取り払い、丸みを帯びた字体は、お客様との間に垣根の無い身近な存在でありたい、柔軟に進化し続ける企業でありたいとの思いを込めました。また、IとOの間のシンボルは「心」をモチーフに、お客様の声に耳を傾け(I:インプット)、お客様の期待に誠心誠意お応えする(O:アウトプット)ために、技術とアイデアを磨き続けてまいります。

事業案内 Corporate Information

パソコンやデジタル機器をお客様の用途や目的に合わせてカスタマイズする際の良きサポート役、これが周辺機器です。アイ・オー・データ機器は、この分野において、機能性やユーザビリティはもとより、感性に訴えるデザインにいたるまで、市場から高い評価を受けています。高度化・多様化の一途をたどる情報社会の中、約35年に亘り培ってきた技術を用いて、時代を見据えた製品展開により多様なニーズにお応えすることが私たちの不変なる使命であると考えております。お客様一人ひとりの声に耳を傾け、皆様のデジタルライフを支える存在となるべく、アイ・オー・データ機器は挑戦を続けてまいります。

メモリー Memory



動画データの再生や編集、ゲームを楽しむ時も、大容量メモリーの増設で、あなたのパソコン環境もぐっと快適に。先端のDDR3SDRAMはもちろん、サーバー・ワークステーションメモリーまで、豊富なラインアップを取り揃えています。

ストレージ Storage



あなたの大切なデータを簡単に保存・管理するストレージ(記憶装置)分野でも、アイ・オー製品は市場から高い支持を得ています。最新の規格・メディアに対応したドライブに、アイ・オーならではの工夫を加えて、使いやすさと高い信頼性を兼ね備えた製品を提供しています。

フラッシュメモリー Flash Memory



携帯電話やデジタルカメラは今や手放すことができない存在。写真画像や音楽データの保存・パソコンへの転送・友人との受け渡しなど、デジタルライフを楽しむ時にも、アイ・オー製品は大活躍。「高性能」と「使いやすさ」をあわせ持ったものだけを提供します。

マルチメディア Multimedia



「録る・見る・創る」——映像&音楽を自分だけのライフスタイルで自由自在に楽しんでみませんか。YouTubeをテレビで簡単に楽しめるLinkTVやスマートフォン用ワンセグチューナー、地デジ対応TVキャプチャーなど、パソコンの枠を超えた楽しみを実現します。

ネットワーク Network



ネットワークを介したデータ共有や、データのバックアップに適したネットワーク接続ハードディスク(NAS)、そして、快適なデジタルライフに欠かせない無線LANや、携帯通信、次世代ネットワーク対応製品に至るまで、豊富にラインアップ。ホームからオフィスまで最先端のネットワーク環境の構築に貢献します。

液晶ディスプレイ LCD



人とパソコンとの一番大切なインターフェイス「ディスプレイ」。映像をありのままの鮮やかさで映し出す高い色再現性、スマートでスタイリッシュなデザイン、そして環境に配慮した「ECOモード」。これまでの液晶ディスプレイの常識を覆す、最先端の「美」がここにあります。

編集方針 Editorial Policy

当社は、社員一人ひとりが自覚し、これまでに地域の環境保全活動や環境配慮した商品作りを通じ、地球人として、様々な活動に取り組んでまいりました。その今年度の成果を本報告書にまとめております。

これからも企業理念に従い、お客様の期待に応える商品をご提供し、より良い環境を次の世代に残せるよう、一層の活動に取り組んでいく所存です。

環境管理責任者

ご意見、お問い合わせはこちらまで…

ホームページアドレス	http://www.iodata.jp/
連絡先	住所: 〒920-8512 石川県金沢市桜田町三丁目10番地 E-mail: environment@iodata.jp
発行月	2013年9月
次回発行予定	2014年9月
対象分野	環境、社会貢献
作成部署	CS部・事業戦略部 販売促進課
対象範囲	株式会社アイ・オー・データ機器・本社第1ビル・第2ビル・アイ・オー・ラボラトリー
対象期間	2012年7月1日～2013年6月30日(38期)

社長メッセージ

Top Message



株式会社 アイ・オー・データ機器
代表取締役社長 細野 昭雄

平素はアイ・オー・データ機器の活動に、多大なるご理解とご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

当社では、「事業活動と自然との調和共生」を環境方針として掲げ、地球環境の保護・保全による持続可能な社会の実現に向けて、商品や事業活動における環境負荷低減を目指しております。

商品においては、省エネで環境性能の優れた製品・サービスの開発と節電を踏まえたトータル提案に磨きをかけ、事業活動においても、休憩時間消灯の徹底や空調機温度の調整など、消費電力を抑える様々な施策を実施しております。本年は新たに、本社ビル内の多くの照明器具を蛍光灯からLEDへと交換いたしました。自らの身の回りの行動からお客様のもとで永きに亘り使用いただく商品まで、こうした取り組みを通じて従業員一人ひとりに環境配慮意識が着実に根付いてきていると実感しております。

我々が環境に対して果たすべき役割は、これからも時代とともに変化し、また増していくものと思います。当社では、引き続き企業としての社会的責任を果たしていくために、ステークホルダーの皆様との連携を深めていきたいと考えております。この報告書は、当社が2013年6月期（第38期）に実施した環境保全活動をご紹介します。持続的な社会を実現するため、またアイ・オー・データ機器の企業力を向上させていくためにも、皆様からの忌憚のないご意見・ご指導を賜りたく、お願い申し上げます。

株式会社 アイ・オー・データ機器
代表取締役社長

細野 昭雄

環境方針:事業活動と自然との調和共生

アイ・オー・データ機器は、顧客の期待に応え社会に貢献することを企業理念とすると共に、地球環境の保護・保全が世界的な重要課題であることを認識し、事業活動や商品の様々なライフサイクルを通して環境負荷低減を目指し、持続可能な社会の実現に向けて行動する。

■環境行動方針

1. 環境マネジメントシステムの継続的な改善を図り、地球環境の保全・汚染の予防に努める
2. 環境関連法規制、業界の自主規制を順守し、利害関係者の環境への要求事項に対して積極的に取り組む
3. 社外の環境保護・保全活動・行事への協力・支援を通じ社会貢献に努める
4. 環境目標を定め、これを見直ししながら以下の活動を推進する
 - (1) 商品の環境配慮設計を推進し、環境負荷の低減に努める
 - (2) 事業活動に使用する電力・灯油などの省エネ活動を実施する
 - (3) 事業活動で発生する廃棄物のリサイクル・適正処理に努める
 - (4) 事業活動で使用する生産材の効率的な利用に努める
 - (5) 環境に関する情報開示に努める
5. 当環境方針は、全従業員及び当社の為に働く全ての人に周知し、また、社外にも公開する

2013年9月

環境目標と実績※

分類	環境方針	環境目標(38期)	目標	実績	評価
環境目的・環境目標に関する活動	(1) 製品の環境配慮設計を推進し、環境負荷の低減に努める。	ユーザー利用環境の環境負荷低減の為に、スマートフォン、タブレット、テレビ等パソコン用途以外の多用途製品を9件提案する。	9件	13件	😊
		当社製品含有化学物質管理体制が整備された委託先の追加。 監査対象とする委託先を0社とする。 目標値はJGPSSI評点(100点換算)で68点以上とする。	68点	92点	😊
	(2) 事業活動に使用する電力・灯油などの省エネ活動を実施する。	電気・灯油の使用量を削減する。(CO ₂ 換算)	36期比 4%	36期比 9.8%	😊
		環境配慮したシステム設計・導入を3件実施する。 (すでに導入されているシステムの見直しも含む)	3件	3件	😊
	(3) 事業活動で発生する廃棄物のリサイクル・適正処理に努める。	社内不要物を買取業者に払い出す事で、本社ビルからの廃棄物を抑制する。払出し質量を増加させる。	前期比 30%	前期比 186%	😊
(4) 事業活動で使用する生産材の効率的な利用に努める。	「節電」「エコ」など環境側面へのアプローチを行った製品企画もしくは機能追加を実施した内容について、ユーザーに有効活用してもらうための提案を行う。	8件	18件	😊	
(5) 環境に関する情報開示に努める。	生産現場の視点から梱包材の削減、縮小提案を行う。 (過剰梱包や梱包材の共通化を開発部門にフィードバックする。)	40件	41件	😊	

※38期の環境方針と目標・実績です。

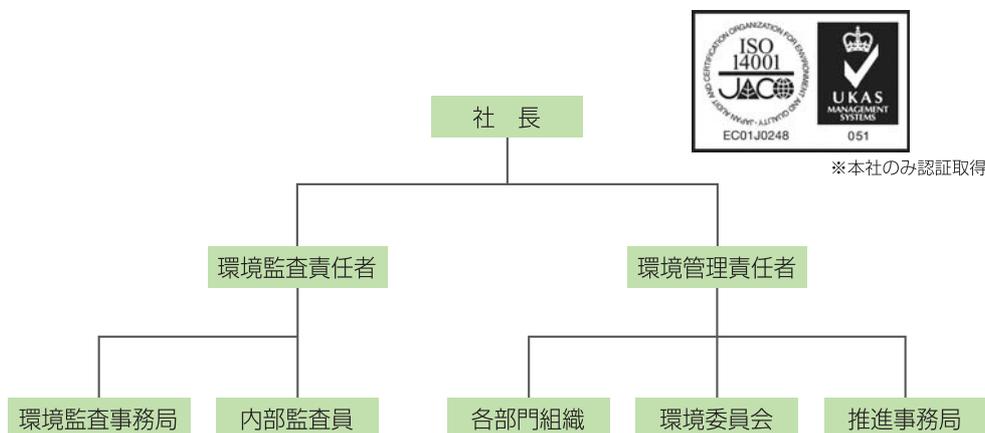
【総評】

38期は全ての目標を達成することができました。

38期の結果を検証、分析し、次のステップとして、環境に寄与するだけでなく、顧客視点での商品開発、業務効率化に取り組みます。

■ 環境管理体制

2013年7月に企業理念を「社会やお客様からのINPUTを当社のアイデアと技術と誠意によって進化させ、より信頼されるOUTPUTとして提供することにより、お客様の期待に応え社会貢献に寄与し続ける。」と更新しました。この企業理念を実現すべく、経営方針や環境方針を展開しております。これら方針により直結した部門目標を設定することで、関連部門が連携し、これまで以上の相乗効果を生むような活動となることを目指しております。その部門目標に対して、実施計画を立て(Plan)→運用(Do)→監査(Check)→マネジメントレビュー(Act)といったサイクルによる継続的な改善を実行しています。



■ 内部環境監査

第三者による審査機関による外部監査を受けるとともに内部環境監査員による内部監査を1回/年実施し、環境マネジメントシステムの管理向上を目指しています。

■ 2012年10月に実施した内部環境監査の結果

内部環境監査の結果、前年に比べ観察事項の指摘件数は減少したものの、不適合の件数が増加しました。内訳は、文書と運用の不整合や運用の漏れなど軽微なものでしたが、内部監査によるマネジメントシステムが有効に働いていることが確認できました。なお、見つかった不適合は是正処置され一定期間経過後に効果の確認をし、再発防止策を講じています。

不適合	5件(2011年 1件、2010年 5件)
観察事項	6件(2011年 8件、2010年 11件)

■ 金沢エコ推進事業者ネットワーク

本社所在地の石川県金沢市では地域企業との相互協力を目的として『金沢エコ推進事業者ネットワーク』を組織しており、当社はその幹事会員として活動しています。また同ネットワークが開催する外部講師を招いた節電・省エネ対策などの4回/年のセミナーを受講し、当社活動に活用しています。

『金沢エコ推進事業者ネットワーク』はこちら
→<http://www.kanazawa-eco.net>



環境に配慮した製品作り

Making eco-friendly products

省エネ・省電力にこだわり! がっちり節電ハブ

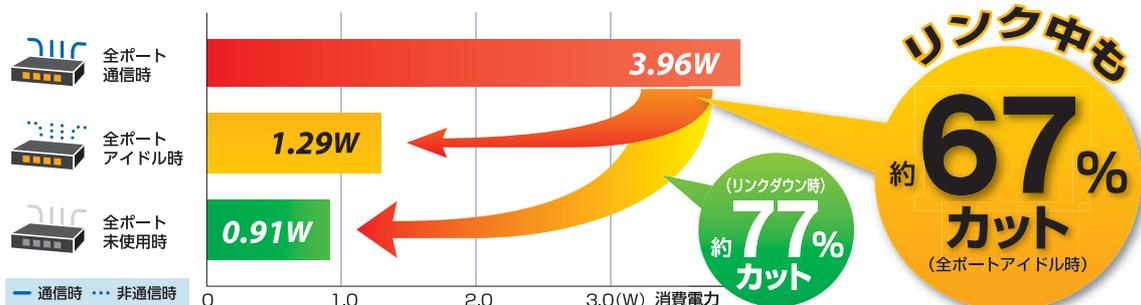
アイ・オーの「がっちり節電」搭載ハブなら、待機時最大約77%*電力をカットすることができます。昼夜でパソコンの使用状況が大きく変わるオフィスで「省エネ」な環境を提供いたします。

*ETG-ESH08NAの場合



スイッチングハブ
ETG-ESH08NA

ポート使用・未使用時の消費電力比較値(ETG-ESH08NAの場合)



〈測定環境〉
電力計: Yokogawa製 WT110、負荷機: Yokogawa製 AE5511、中継機: D-LINK製 DGS-1100-24、ケーブル長: 2m
〈測定方法〉
1518byte、イーサネットフレームのwire rate送受信状態にて測定
※LANケーブルで接続された機器同士がIEEE 802.3azに対応している必要があります。



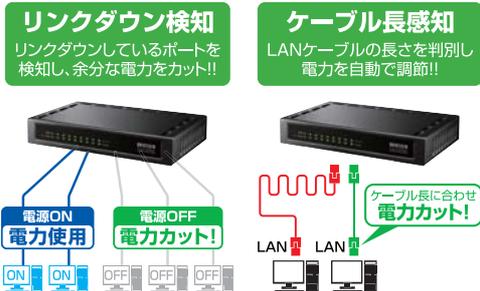
EEE 技術を採用

イーサネットリンクの大半はデータ伝送を待つアイドル状態にあり、その時間も常に電力を消費しています。がっちり節電ハブはデータが流れていないアイドル時に消費電力を抑えるEEE(Energy Efficient Ethernet)技術を採用し、リンク中も自動的に消費電力を削減することができます。

※LANケーブルで接続された機器同士がIEEE802.3azに対応している必要があります。



ポートの利用状況に合わせて無駄な電力を節約



がっちり節電 対応製品

がっちり節電の対応製品に無線/有線LANルーターが加わりました。

<p>5ポート</p> <p>スイッチングハブ ETG-ESH05DBシリーズ</p>	<p>8ポート</p> <p>スイッチングハブ ETG-ESH08DBシリーズ</p>	<p>5ポート</p> <p>スイッチングハブ ETG-ESH05NA</p>	<p>16ポート</p> <p>スイッチングハブ ETG-ESH16NA</p>	<p>24ポート</p> <p>スイッチングハブ ETG-ESH24NA</p>	<p>8ポート</p> <p>スイッチングハブ ETX-ESH08NBシリーズ</p>
<p>16ポート</p> <p>スイッチングハブ ETX-ESH16NBシリーズ</p>	<p>24ポート</p> <p>スイッチングハブ ETX-ESH24NBシリーズ</p>	<p>5ポート 8ポート</p> <p>スイッチングハブ ETG-ESH5 / ETG-ESH8 シリーズ</p>	<p>有線LANルーター ETX2-R / ETG3-R</p>	<p>11ac</p> <p>最新「11ac」技術 対応ルーターも がっちり節電</p> <p>無線LANルーター WN-AC1600DGR</p>	
<p>無線LANルーター WN-AG600DGR</p>	<p>無線LANルーター WN-AG300DGRシリーズ</p>	<p>無線LANルーター WN-G300GR</p>	<p>無線LANルーター WN-AC733GR</p>		

環境活動 Environmental Activity

地球環境に配慮し、様々な環境活動を行っています。

■ 本社内屋一部の照明設備をLED照明に切り替え

LED照明は省エネ、長寿命なことから従来の白熱電球や蛍光灯に代わり、屋内・屋外照明への普及活用が期待されています。当社の本社内屋でも、一部の照明設備をLED照明に切り替えし、従来の蛍光灯と比べ、消費電力および、CO₂排出量をそれぞれ約64%削減しました。

■ 蛍光灯



■ LED照明



■ ライトダウン2013に参加(2013年6月21日~7月7日)

当社は、環境省が地球温暖化防止のためにライトアップ施設の消灯を呼び掛けている、「CO₂削減/ライトダウンキャンペーン」に毎年参加しています。2013年は、「でんきを消す夜。地球を想う夜が、ちょっとステキになりますように。」をスローガンとしており、当社も6月21日(夏至の日)から7月7日(七夕)までの期間中、昼間は事務所内の照明を、夜間は社名ネオン看板等の消灯を実施しました。



■ いしかわ我がまちアドプト制度

当社は、金沢市街を流れる犀川の近くに本社があり、この地元犀川の清掃活動を毎年行っています。これらの活動が認められ、いしかわ我がまちアドプト制度「地域連携河川環境創出事業」のサポーターとして認定されました。今後も一企業市民として地域貢献活動を進めてまいります。



地域貢献活動

Regional Contribution Activity

1 犀川清掃ランニング

- 日時：平成24年9月15日(土) 9:00～
- 場所：石川県金沢市大豆田大橋広場
- 主催：犀健会(犀川兩岸健康利用推進会)
- 参加人数：21名

当社の本社社屋横を流れる河川「犀川」を、地元のボランティアグループ「犀健会(犀川兩岸健康利用推進会)」のみなさんと共に清掃するイベントに参加。当社からは21名が当日朝に集まりました。当日は快晴のもと、前回以上の参加人数で清掃活動を行い、社屋周辺の環境美化活動に貢献することができました。



2 海岸清掃「クリーンビーチいしかわ」

- 日時：平成25年5月26日(日) 7:00～8:00
- 場所：専光寺浜(本部) 健民海浜プール前の浜
- 主催：クリーンビーチいしかわ実行委員会事務局
- 参加人数：23名

複数の企業、個人が共同で海岸清掃を行う「クリーンビーチいしかわ」に今回もアイ・オー・データ機器として参加しました。当日は天候にも恵まれ、十分な時間と人数で目的の範囲(金沢市内海岸線約9km)を約1時間で清掃しました。

海岸線には、漂着物や廃棄物が多数落ちており、主催より支給されたごみ袋は予想以上に一杯となってしまいました。



環境コミュニケーション

Environmental Communication

お客様の環境への関心の高まりに応えるため、コーポレートサイトに節電対策コンテンツ「Save Energy 小さな節電が日本を救う」を開設しています。

当社の省エネ対策製品の紹介に止まらず、広くオフィスにおける節電ノウハウを解説するコンテンツとすることで、ご覧になったお客様からは好評をいただいています。

「Save Energy 小さな節電が日本を救う」

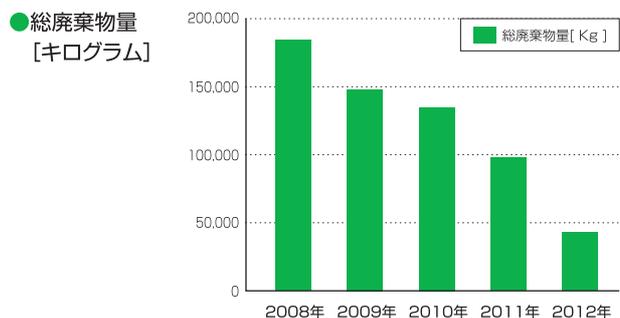
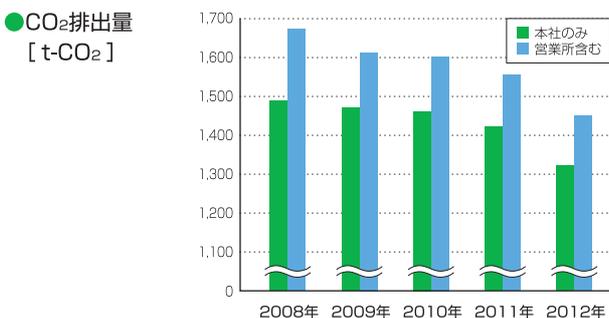
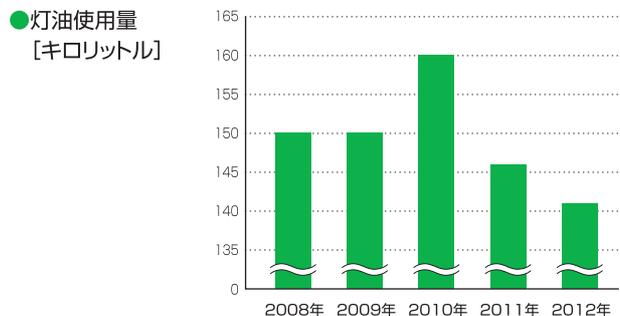
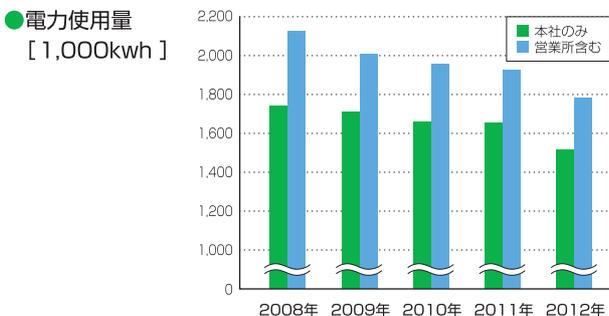
URL : <https://service.iodata.jp/solution/setsuden/>



主要な環境パフォーマンスの指標の推移 ※1

報告対象期間(期 = 7/1～翌6/30)		2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
項目	単位					
電力使用量(本社のみ)	1,000kwh	1,741	1,711	1,661	1,653	1,514
電力使用量(営業所含む)	1,000kwh	2,125	2,007	1,954	1,926	1,780
灯油使用量	kℓ	150	150	160	146	141
CO ₂ 排出量(本社のみ)※2	t-CO ₂	1,488	1,470	1,462	1,422	1,322
CO ₂ 排出量(営業所含む)※2	t-CO ₂	1,673	1,613	1,603	1,555	1,451
一般廃棄物	kg	125,495	97,090	103,955	79,810	26,100
産業廃棄物	kg	58,972	51,229	31,174	18,535	17,059
総廃棄物量(a)	kg	184,467	148,319	135,129	98,345	43,159
リユース(b)	kg	62,629	79,059	56,566	62,055	97,611
有価物(c)	kg	5,197	19,566	31,297	68,251	142,963
総排出量(a+b+c)	kg	252,293	246,944	222,992	228,650	283,734
グリーン購入率	%	92%	93%	94%	97%	90%

※1:報告が必要な温室効果ガス(非エネルギー起源CO₂、メタン、N₂O、HFC、PFC、SF₆)の排出はありません。
 ※2:CO₂排出量のうち、電力の排出係数は、平成24年度排出量算定用電気事業者別排出係数の実排出係数にて全報告期間を見直しております。



製品回収リサイクルの実績

● 資源有効利用促進法に基づく実施状況 液晶ディスプレイ

期間	家庭系事業系	回収重量(kg)	回収台数(台)	再資源化処理量(kg)	資源再利用率(kg)	資源再利用率(%)
2008年4月～2009年3月	事業系	1,050	194	4,950	4,250	85.9
	家庭系	3,900	721			
	合計	4,950	915			
2009年4月～2010年3月	事業系	1,131	209	9,051	7,827	86.5
	家庭系	7,920	1,464			
	合計	9,051	1,673			
2010年4月～2011年3月	事業系	1,022.5	189	11,566.6	9,593.1	82.9
	家庭系	10,544.1	1,949			
	合計	11,566.6	2,138			
2011年4月～2012年3月	事業系	741.2	137	13,314.0	11,016.9	82.7
	家庭系	12,572.8	2,324			
	合計	13,314.0	2,461			
2012年4月～2013年3月	事業系	1,888.1	349	16,257.1	13,895.8	85.5
	家庭系	14,369.0	2,656			
	合計	16,257.1	3,005			

※特に指定のない場合、表内の年の表記は、当年の7/1から翌年の6/30までとなります。

● 家電リサイクル法に基づく実施状況 液晶式テレビジョン受信

期間	指定引取場所での引取台数(台)	再商品化等処理台数(台)	再商品化等処理重量(kg)	再商品化重量(kg)	再商品化率(%)
2010年4月～2011年3月	399	296	3,575	2,962	82%
2011年4月～2012年3月	481	540	7,700	6,566	85%
2012年4月～2013年3月	325	322	6,152	5,510	89%

● 再商品化重量(内訳)

